

## 第26回 ゴミパイプライン協議会

### 次第

日時:令和元年 8 月 24 日(土)

午前 10 時 00 分～12 時 00 分

場所:芦屋市環境処理センター会議室

### 記

#### 議題

- 1) パイプライン運転報告について (資料1)
- 2) 輸送管補修工事のお知らせ (資料2)
- 3) 誤投入への対応 (資料3)
- 4) 利用者の会の活動～集団回収 (資料4, 5)
- 5) パイプラインの運転時間 (資料6)
- 6) 4月のゴミパイプライン協議会のTODOリスト (資料7)
- 7) その他
- 8) 今後の協議会等のスケジュール(予定)

#### 配布資料

- |     |                        |
|-----|------------------------|
| 資料1 | パイプライン運転報告             |
| 資料2 | 工事のお知らせ                |
| 資料3 | 誤投入への対応                |
| 資料4 | 利用者の会の活動               |
| 資料5 | 再生資源集団回収 実態調査報告書       |
| 資料6 | パイプラインの現在の運転時間について     |
| 資料7 | 第24回ゴミパイプライン協議会TODOリスト |

以上

# 【資料1】

## パイプライン運転報告（トラブル等対応記録） 6月11日～8月16日までの記録

### ◆システム異常発報対応

システムが異常を発報したものであり、全地域もしくは系統もしくは個々の機器が停止したものです。

実際は発生していない費用です。  
※目安単価（50円/分）で算出しています。

No.	月	日	曜日	発生時刻	定時運転 (朝) 自動運転 (夕方)	センター /ローカル	町名	箇所	機器名	状態	レベル	作業内容	作業人 数(人)	作業時 間(分)	労務費 (円)	外部費用 (円)	住民起因	備考
1	6	24	月	5:34	○	ローカル	潮見町	#12031	排出弁	閉異常	A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
2	25	火	11:31	×	ローカル	陽光町	#30088	ドラム	ごみかみ込み		B	現場確認。 ドラム正転・逆転でかみ込み解消、復旧。	3	40	6,000	0		
3	25	火	13:34	×	ローカル	浜風町	センター	I系貯留排出機	ブリッジ		B	現場確認。 センサー部分にごみが付着、除去後復旧。	1	21	1,050	0		
4	27	木	16:08	○	ローカル	若葉町	#08019	排出機弁	閉異常 システム停止。		A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	7	350	0		
5	4	木	5:40	○	ローカル	高浜町	#400	遮断弁	閉異常 システム停止。		B	現場確認。 弁にごみが付着、除去後復旧。	4	110	22,000	0		
6	9	火	18:44	×	ローカル	陽光町	#30178	ドラム	呑込み異常		B	現場確認。 ドラム正転・逆転でかみ込み解消、復旧。	3	40	6,000	0		翌日対応
7	15	月	5:32	○	ローカル	潮見町	#12032	吸気弁	閉異常 システム停止。		A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
8	17	水	17:00	×	ローカル	浜風町	センター	防塵機	仕切弁異常		B	現場確認。 ソレノイドバルブ交換後、復旧。	2	60	6,000	0		翌日対応
9	20	土	8:42	×	ローカル	陽光町	#30168	ドラム	停止異常		A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
10	20	土	13:32	×	ローカル	陽光町	#30178	ドラム	呑込み異常		B	現場確認。 ドラム正転・逆転でかみ込み解消、復旧。	2	15	1,500	0		
11	22	月	5:30	○	センター	浜風町	センター	I系貯留排出機	ブリッジ		B	現場確認。 センサー部分にごみが付着、除去後復旧。	1	11	550	0		
12	22	月	11:16	×	ローカル	浜風町	#300	遮断弁	閉異常		B	現場確認。 Vベルト破断あり、3本交換後、復旧。	2	36	3,600	0		
13	7	23	火	5:38	○	ローカル	若葉町	#09029	スクリュウ	停止異常	A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
14	24	水	5:51	○	ローカル	高浜町	#400	遮断弁	閉異常		B	現場確認。 弁にごみが付着、除去後復旧。	3	14	2,100	0		
15	24	水	10:58	×	センター	浜風町	センター	ブロワ	圧力異常 システム停止。		A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。再度、運転再開。	1	5	250	0		
16	26	金	6:35	○	ローカル	潮見町	#12102	排出弁	閉異常		B	現場確認。 センサー部分にごみが付着、除去後復旧。	2	10	1,000	0		
17	26	金	17:50	○	ローカル	新浜町	#03113	吸気弁	閉異常 システム停止。		A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
18	27	土	6:12	○	ローカル	緑町	#11111	吸気弁	閉異常 システム停止。		A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
19	29	月	4:36	○	ローカル	若葉町	#09019	スクリュウ	停止異常。 システム停止。		A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
20	29	月	5:46	○	ローカル	新浜町	#03113	吸気弁	閉異常 システム停止。		A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
21	30	火	6:43	○	ローカル	新浜町	#03113	吸気弁	閉異常 システム停止。		B	現場確認。 弁の開閉確認、清掃後復旧。	3	36	5,400	0		
22	2	金	6:42	○	ローカル	新浜町	#03113	吸気弁	閉異常 システム停止。		B	現場確認。 弁の開閉確認後、復旧。	3	53	7,950	0		
23	2	金	6:23	○	ローカル	緑町	#1200	遮断弁	閉異常。 システム停止		A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
24	4	日	20:58	×	ローカル	陽光町	#30118	ドラム	呑込み異常		B	現場確認。 ドラム正転・逆転でかみ込み解消、復旧。	2	14	1,400	0		翌日対応
25	5	月	5:34	○	ローカル	潮見町	#12051	吸気弁	閉異常。 システム停止		A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
26	6	火	6:48	○	センター	浜風町	センター	ブロワ	圧力異常 システム停止。		B	モニタ確認。 故障解除後、復旧。再度、運転再開。	1	95	4,750	0		
27	8	9	金	6:24	○	ローカル	浜風町	#03051	排出弁	閉異常 システム停止。	A	現場確認。 弁の開閉確認後、通気運転。	3	53	7,950	0		のちに停止。
28	9	金	11:25	×	ローカル	新浜町	#03113	吸気弁	閉異常		B	現場確認。 弁の開閉確認後、応急処置対応。	1	5	250	0		
29	10	土	19:35	×	ローカル	陽光町	#30068	ドラム	停止異常		A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		翌日対応
30	11	日	20:01	×	ローカル	陽光町	#30118	ドラム	呑込み異常		B	現場確認。 ドラム正転・逆転でかみ込み解消、復旧。	2	21	2,100	0		翌日対応
31	13	火	16:53	○	ローカル	潮見町	#12031	排出弁	閉異常		A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
32	15	木	16:06	○	ローカル	緑町	#11031	排出弁	閉異常。 システム停止		A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
33														0	0			
34														0	0			
35														0	0			
													合計	706	83,450	0		

※"システム停止"とは、センターの監視制御システムが停止したものです。その他についても、その投入口もしくはその系統が停止しています。

※作業時間は、現場までの行き帰りの時間も含む。

※定時(運転)中かどうかは、異常発生時刻より判断。

※運転時間変更により、業務時間外に定時運転を設定しているため、時間外の作業が発生している。

★(6月11日～8月16日)の発生件数 H29:41件 / H30:29件 / R1:32件

# 【資料1】

## ◆利用者からの連絡対応

利用者からの電話通報により、対応したものです。

実際は発生していない費用です。  
※目安単価（50円/分）で算出しています。

No.	月	日	曜日	連絡時刻	-	センター/ローカル	町名	箇所	機器名	状態	レベル	作業内容	作業人数(人)	作業時間(分)	労務費(円)	外部費用(円)	住民起因	備考	
6	1	26		9:30		ローカル	南浜町	#32048	カギ	廻りにくい	B	現場確認。 かぎ穴に給脂して、復旧。	1	25	1,250				
						ローカル	新浜町	#03139	バケツ	開かない	B	現場確認。 電気錠マイクロSWの調整後、復旧。	1	20	1,000				
	3	2		9:25		ローカル	浜風町	#03061	カギ	廻りにくい	B	現場確認。 かぎ穴に給脂して、復旧。	1	15	750				
						ローカル	緑町	#11129	カギ	廻らない	B	現場確認。 "開"で放置、合鍵で復旧。	1	25	1,250			★	
	7	5	6		9:19		ローカル	高浜町	#05089	投入口	誤投入	B	現場確認。 貯留槽捜索したが見つからず。	2	30	3,000			★
							ローカル	緑町	#11041	バケツ	開かない	B	現場確認。 電気錠マイクロSWの調整後、復旧。	1	55	2,750			
7		11	11:30		ローカル	新浜町	#03081	カギ	入らない	B	現場確認。 "開"で放置、合鍵で復旧。	1	15	750			★		
8	26	13:25		ローカル	新浜町	#03139	バケツ	開かない	B	現場確認。 かぎ穴に給脂して、復旧。	2	25	2,500						
9	2	14:20		ローカル	緑町	II-G-8	マンホール		がたつきあり。	B	現場確認。 バッキンを追加して、解消。	2	30	3,000					
10	5	11:00		ローカル	高浜町	#05079	バケツ	開かない	B	現場確認。 特に問題なし。	2	25	2,500						
11	6	14:30		ローカル	若葉町	#08029	バケツ	開かない	B	現場確認。 プラスチックごみが引っかかり、除去後、解消。	1	35	1,750						
12	8	7		15:55		ローカル	南浜町	#32018	カギ	廻らない	B	現場確認。 かぎ穴に給脂して、復旧。	1	15	750				
						ローカル	新浜町	#03071	カギ	廻らない	B	現場確認。 "開"で放置、合鍵で復旧。	1	15	750			★	
	14	9	16:00		ローカル	新浜町	#03111	バケツ	閉まらない	B	現場確認。 バケツ下、ごみ詰り、除去後、解消。	1	20	1,000					
15	13	9:40		ローカル	浜風町	#01011	バケツ	異音	B	現場確認。 バケツ下、ごみ詰り、除去後、解消。	1	15	750						
16																			
17																			
18																			
19																			
													合計	365	23,750				

※作業時間は、日報に記載されていないものは、概ねの時間を聞き取って記入しています。

★(6月11日～8月16日)の発生件数 H29:6件 / H30:4件 / R1:15件

## ◆巡回及び定期点検で発見された不具合等

巡回及び定期点検時に発見されたもので、軽微なもの(バケツやショックアブソーバーにごみ引掛り除去作業等)は除いています。

No.	月	日	曜日	-	-	センター/ローカル	町名	箇所	機器名	状態	レベル	作業内容	備考
6	1	19				ローカル	潮見町	#12102	輸送管	穴あき	B	輸送管の仮補修	
						ローカル	海洋町	#32018	投入口	放置ごみ	B	放置ごみ撤去	
3	1					ローカル	高浜町	#5089	水中ポンプ	動作不良	B	フロートSWの補修後、復旧。	
4	7	2				ローカル	高浜町	#4019	かぎ	廻りにくい	B	電気錠マイクロSW交換	
						ローカル	高浜町	#4029	かぎ	廻りにくい	B	電気錠マイクロSW交換	
5	5					ローカル	若葉町	#9029	輸送管	穴あき	B	輸送管の仮補修	
6													
7													

※年次点検は、年間を通して点検箇所を定めて計画的に行っているため、年に一度しか点検しない箇所もある。

レベル	作業目安
A	センターで遠隔操作で回復したものの。
B	現場で作業をして回復したものの。
C	重大なトラブルで2日以上回復に費やしたものの。

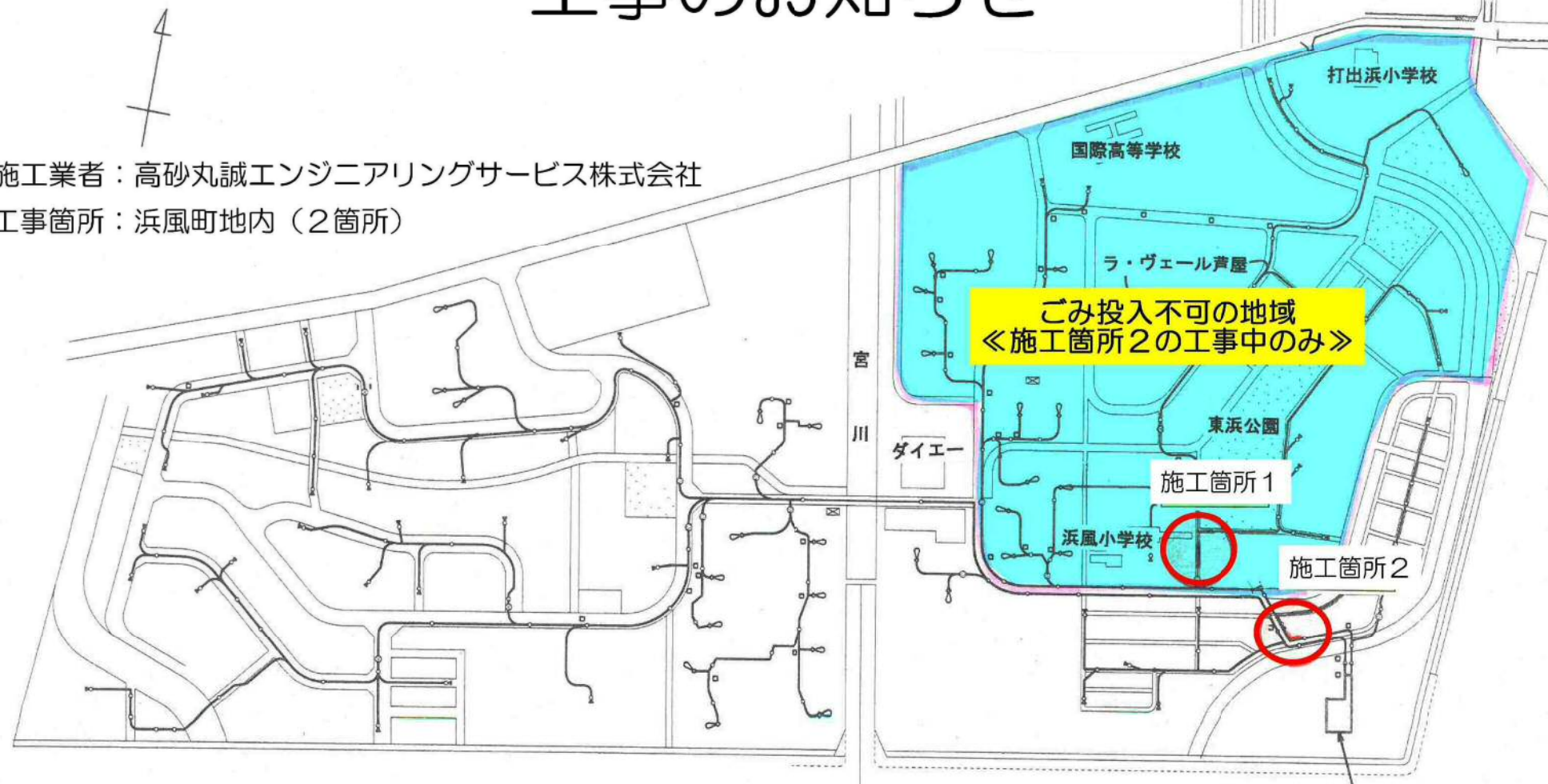
## ◆設備トラブルの対応中

No.	年	月	協議会	-	センター/ローカル	町名	箇所	機器名	状態	対応内容	備考
1	1	8	第26回		ローカル	高浜町	#4029	スクリュウ	異音	製造メーカー・設置メーカーと協議中。	メーカー以外の業者にも現調依頼中。

# 工事のお知らせ

施工業者：高砂丸誠エンジニアリングサービス株式会社

工事箇所：浜風町地内（2箇所）



	工事箇所	工事期間(予定)	工事概要	ごみ投入口使用不可期間
施工箇所1	浜風町1番先	9月下旬~11月上旬	・輸送管交換 31.0m	無し
施工箇所2	浜風町18番先	11月中旬~12月下旬	・輸送管交換 26.4m	12月上旬の約3~5日間 臨時の車収集を行います

※天候等の状況により工事期間やごみ投入口の使用不可期間は変動します。

## 誤投入への対応

### ●問題点

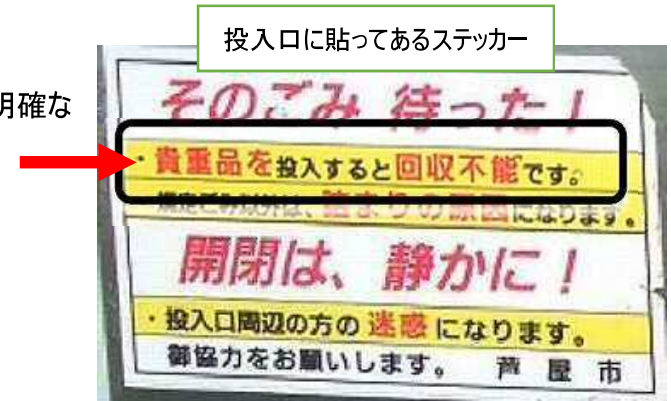
誤投入された物を投入口から取り出すには連絡をもらい、現場で投入口に入り、投入口のすべてのごみを地上に出して、一つ一つのビニール袋を開き、ゴミの中から誤投入されたものを探さなければならない。ガスボンベやリチウム電池が捨てられている現状では爆発など作業員の安全性に問題がある。更に、作業中にどのような細菌が体に付着するかもしれないので健康面の問題もある。鍵や買い物袋等を取り出すことに、作業員をそのような危険な作業をすることは避けなければならない。探す費用の比較においても、経済的な問題がある。そして、作業が終了したら、すべてのごみを再度投入口に袋に入れて捨てなければならない。

### ●提案

今後は、一定の告知期間(3ヶ月)を設け、誤投入のための作業を中止する。なお、告知は投入口に明確なメッセージを伝えるものを貼る。

### 理由

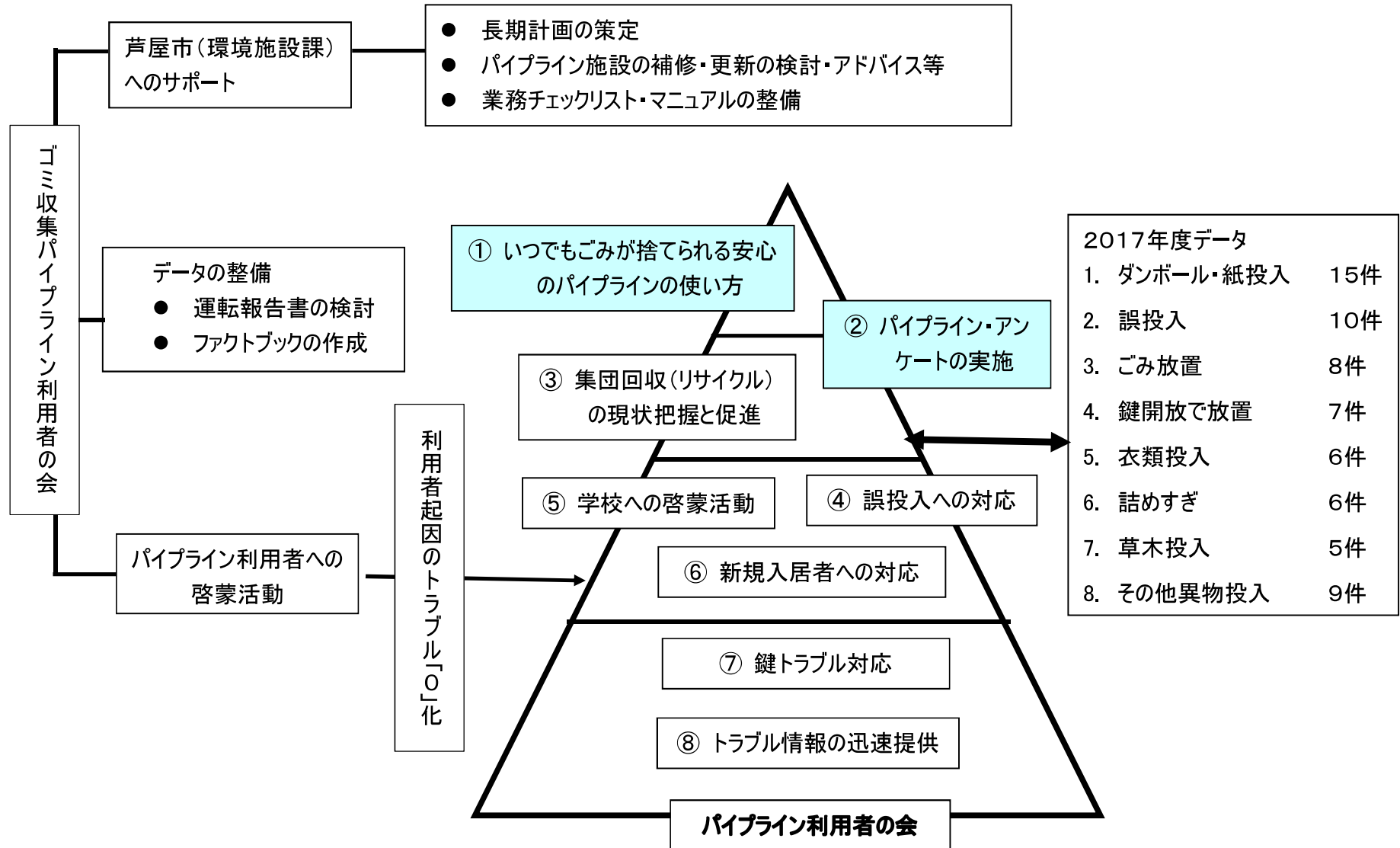
1. 作業員の健康面、安全性等を考慮しなければならない。
2. 従来から投入口には、右図の印刷物が貼っているので、利用者には告知がされている。
3. 費用対効果を考慮すると、誤投入の処理には経済的に採算性が非常に低い。



### ●誤投入の発生データ(2018年度)

No	日時	場所	箇所	機器名	問題	状態	作業内容	作業人数	作業時間	労務費
1	4月	陽光町	#30098	誤投入	誤投入	誤投入	ドラム内のごみ取り出し、発見できず。	5	110	33,000
2	5月	陽光町	#30088	誤投入	誤投入	誤投入	(家のカギ等)をドラムから取り出す。	1	30	1,500
3	7月	陽光町	#30118	誤投入	誤投入	誤投入	(医薬品)ドラム内搜索して発見した。	2	30	4,500
4	7月	若葉町	#10029	誤投入	誤投入	誤投入	(自転車の鍵)貯留槽内搜索して発見した。	2	40	4,000
5	9月	浜風町	#3061	投入口	輸送管詰まり	誤投入	貯留槽を搜索。発見できず、捜査打ち切りにした。	—	—	—
6	10月	每洋町	#33128	誤投入	誤投入	誤投入	(自宅の鍵)ドラム内搜索して発見した。	3	40	6,000
7	10月	新浜町	#3112	誤投入	誤投入	誤投入	(自転車のカギ)貯留槽内搜索して、発見した。	4	40	6,000
8	1月	陽光町	#30158	誤投入	誤投入	誤投入	(通帳・印鑑)ドラムから搜索し、発見返却。	2	30	3,000
9	2月	南浜町	#32038	誤投入	誤投入	誤投入	(買い物袋)ドラムから搜索し、発見。本人へ返却。	3	40	6,000
10	3月	若葉町	#8039	誤投入	誤投入	誤投入	(携帯電話)を取り出し、市民へ渡す。	3	30	4,500

利用者の会の活動(今何をしているのか)



令和元年 7 月 25 日

## 再生資源集団回収 実態調査報告書

作成: ゴミ収集パイプライン利用者の会

### コメント

集団回収のメリットは、リサイクルの促進、市や業者からの補助金(奨励金)の活用、ごみの減量化、市のごみ回収費用の削減、しいては、パイプラインへの負担軽減などがあり、この活動は利用者の会にとっても重要な活動の一つとなる。

1. 集団回収量を増加させるために、①世帯当たりの量を増加させ(世帯あたり 219kg の組織がある)る、②集団回収に参加する世帯を増やすかの 2 つの方法が考えられる。まず、量の増加に関しては、今まで集団回収に出していない「雑紙(新聞・段ボール以外の雑多な紙類)」や「アルミ缶」等の集団回収対象ごみを増加させること。次に、参加する世帯を増やすには、量が多い組織の方からそのノウハウを教えてもらい、組織内での情報回覧やニュースで集団回収の意義やメリット等の啓蒙活動が重要と思われる。
2. 集団回収のメリットの一つである市からの奨励金の他に、回収業者からの補助金もある。今回の調査では、どの業者が出しているかがわかるので、今後業者との交渉により、その補助金を獲得できる可能性がある。なお、具体的な事例として、新聞(kg4 円)、雑誌(kg2 円)、ダンボール(kg2 円)、紙パック(kg3 円)、雑紙(kg2 円)、アルミ缶(kg60 円)、布類(kg5 円)の情報をもらっている。
3. 雨が降った場合の紙・ダンボールの廃棄については、連絡体制の整理や屋根がある場所の選定、屋根付き倉庫の設置など、どのような工夫が必要か、利用者の会での各組織と情報交換が必要だと思われる。
4. 回収回数に関しては、組織の世帯数にともなう量との関係もあるが、月 8 回や毎週実施している組織もあり、大きな組織を抱えているところは、今後業者と交渉する余地があると考えられる。
5. 資源ごみを許可なく無断で持ち去る問題(特にアルミ缶等)は、組織的になされていない場合には、それぞれの組織で工夫した対応を考えてもらいたい。
6. 今後の長期的課題は、超高齢化にともない、「世話人の減少」、「荷物を運べない」、「若い世代の参加の促進」等がある。そのために、若い世代に配慮した曜日の設定(土日で整理して月曜日に運ぶ)、回収頻度の増加(毎週化)、常設保管庫の設置、周知徹底およびパンフレットなどの配布などの対策が必要と思われる。また、新しくこの地域に引っ越しをした世帯への情報提供も大切となる。



## パイプラインの現在の運転時間について

2019年7月25日現在

運転方法	月曜	火曜～金曜	土曜	日曜
●早朝の定時運転(自動運転)				
芦屋浜地域	4時30分～7時00分頃	5時30分～7時00分頃		—
南芦屋浜地域 (戸建て)		—	—	—
●昼間の運転 (9時～16時頃)				
芦屋浜地域	満杯(赤ランプ)の投入口が6か所で満杯運転			—
南芦屋浜地域				—
●夕方の運転 (月曜～金曜は16時頃～、土曜は15時頃～)				
芦屋浜地域	芦屋浜地域の中層・高層地区と芦屋浜地域・南芦屋浜地域の満杯 (赤ランプ)の投入口(自動運転)	すべての投入口	—	
南芦屋浜地域		戸建ての投入口＋ 満杯(赤ランプ)の投入口	—	
●深夜に投入できない時間帯(市による運転停止時間 23時～3時頃)				
深夜や早朝の騒音防止のために各自治会・管理組合で自主規定がある場合にはそれに従う				—
				—

- ※ 定時運転とは、パイプライン地域全域(一部地域を除く)において自動でパイプラインを運転することです。
- ※ 満杯運転とは、満杯(赤ランプ)の投入口を手動で運転することです。
- ※ 早朝の定時運転でシステム異常等(ごみを吸い取ることができない投入口に異常が発生した場合)は、運転員が出勤してから(月曜～土曜の9時以降の作業)の復旧作業となり、その時間までは運転を行えません。
- ※ 大雨等が降った翌日の早朝定時運転(自動運転)は輸送管に水が浸入し、ごみと水が混ざり合い閉塞の原因となります。そこで復旧時間を早くするために早朝定時自動運転停止する場合があります。なお、各自治会・管理組合のパイプライン担当者にはメールにて連絡をいたします。
- ※ 推奨:できるだけ16時頃までにごみの投入をお願いします。

作成:ゴミ収集パイプライン利用者の会



## 第 24 回ゴミパイプライン協議会 TO DO LIST の確認と進行状況

令和 1 年 8 月 22 日

No	内容	確認
1	横にスライドする弁のトラブル解決のための工具作成(6P)	
2	同じトラブルが発生した場合のルールを作成と記録とマニュアル化(6P)	
3	排出弁や吸気弁関係、非常に毎月多いで、日常点検を突っ込んでやる。(9P)	
4	排出弁とかその辺をしっかりと作業の整理をする。(10P)	
5	繰り返し発生するコインマスター等のトラブルの解決のために検討を行う(10P)	
6	マニュアルで接触不良・通信関係と電気計装とを両方検討する(13P)	済(チェックリスト作成)
7	輸送管内での人の作業の有無をワーキング・グループで検討する(15P)	ワーキング・グループで継続して検討を行う
8	長期活動計画(ホップ・ステップ・ジャンプ)の文言の訂正(16P)	済(番号修正済)
9	代替案作成のための現状把握のデータ収集で何を調査するか(18P)	次回のワーキング・グループで検討予定
10	パイプラインの運転報告での追加項目(レベル設定、外部費用、利用者起因の印)(24P)	済(運転報告書を改善)
11	協議会の TO DO LIST の作成(協議会の最初または最後で確認をする)	済
12	議事録に配布された資料を添付する(26)	済(4月から市の HP に記載)